

令和８年度９月補正予算（案）の主な事業

参 考 資 料

徳 島 県

目 次

頁

【安心度UP！】

■教育環境の充実

- | | | |
|---------------------------------|---------|---|
| (1) 高等学校等教育改革促進基金積立金・高校教育改革促進事業 | 【教育委員会】 | 1 |
|---------------------------------|---------|---|

■防災・減災対策の推進

- | | | |
|----------------------------|---------|---|
| (2) ⑧ 災害対策本部初動対応・情報収集力強化事業 | 【危機管理部】 | 2 |
| (3) ⑧ 工業用水道管路耐震化工法調査検討事業 | 【企業局】 | 3 |

■医療提供体制の確保

- | | | |
|------------------|---------|---|
| (4) ⑧ 医師偏在対策推進事業 | 【保健福祉部】 | 4 |
|------------------|---------|---|

■持続可能な農林水産業の推進

- | | | |
|-----------------------|---------|---|
| (5) 農業水利施設省エネルギー化推進事業 | 【農林水産部】 | 5 |
|-----------------------|---------|---|

【魅力度UP！】

■魅力的な地域づくり

- | | | |
|-----------------------------|-------------|----|
| (6) ⑧ アスティとくしまファシリティ活用検討事業 | 【観光スポーツ文化部】 | 6 |
| (7) ⑧ 鳴門公園サイクル環境構築事業 | 【観光スポーツ文化部】 | 7 |
| (8) ⑧ 冬期にぎわい創出事業者収益力強化事業 | 【観光スポーツ文化部】 | 8 |
| (9) ⑧ あすたむらんどレガシーコンテンツ再稼働事業 | 【観光スポーツ文化部】 | 9 |
| (10) ⑧ 地域未来基金積立金 | 【企画総務部】 | 10 |
| (11) ⑧ 四国の新幹線「ケーススタディ」調査事業 | 【生活環境部】 | 11 |
| (12) 空き家5（ファイブ）戦略事業 | 【県土整備部】 | 12 |

■スタートアップの創出

- | | | |
|-------------------------|---------|----|
| (13) ⑧ 新時代スタートアップ成長支援事業 | 【経済産業部】 | 13 |
|-------------------------|---------|----|

■農林水産業の競争力強化

- | | | |
|--------------------------|---------|----|
| (14) 環境変動に適応した養殖生産体制構築事業 | 【農林水産部】 | 14 |
|--------------------------|---------|----|

高等学校等教育改革促進基金積立金・高校教育改革促進事業

【令和8年度9月補正予算額 6,850,310千円】
【令和9年度債務負担行為設定額 373,528千円】

2040年には、生産年齢人口の減少、デジタル技術の進展に伴う産業構造の変化による労働力の需給ギャップや、産業人材・理数系人材の不足が懸念されていることから、将来の地域社会を支える人材を育成するため、国の「N-E.X.T.（ネクスト）ハイスクール構想」を踏まえ、高校教育改革に取り組む。

【1】各パイロット校における取組

（1）アドバンスト・エッセンシャルワーカー等育成支援（類型1）

①徳島科学技術高校

県内企業等と連携した「ものづくり即戦力」や蓄電池技術人材の育成、
ロボットをハブとした技術水準と課題解決能力の向上に向けた拠点の整備 等

②徳島商業高校

地域経済の発展を支える人材育成に向けたビジネス探究プログラムの開設、大学や企業等と
連携したコンソーシアムの構築、実社会に開かれた学びを展開する商業教育の拠点整備 等

（2）理数系人材育成支援（類型2）

○脇町高校

研究者との協働や文理横断・実践的な学びを通じた理数系人材の育成、
高大接続による最先端の実験・研究の実施に向けた環境整備 等

（3）多様な学習ニーズに対応した教育機会の確保（類型3）

○海部高校

多様な学習ニーズへの対応及び学力向上、自己実現を図るための、グローバルな視点での新たな
探究カリキュラムの開発や、遠隔授業の実施、探究的な学びを支える環境の整備 等

【2】事業費の内訳

・積立金：6,200,310千円 ・委託料：265,037千円 ・備品購入費：151,644千円
・工事請負費：124,980千円 ・事務費：108,339千円

お問い合わせ先：教育創生課（088-621-3153）

⑨ 災害対策本部初動対応・情報収集力強化事業

【令和 8 年度 9 月補正予算額 75,000 千円】

南海トラフ巨大地震発災時、大津波により孤立が想定される県南部地域への「救助・救出部隊」の投入をはじめ、迅速かつ的確な災害オペレーションを実施するため、高所カメラ設置により、県災害対策本部の情報収集力を強化する。

【1】事業概要

南海トラフ巨大地震発災時、孤立が想定されている牟岐町と海陽町の 3 地点に高所カメラを設置し、県災害対策本部において、リアルタイムに状況把握できる情報収集体制を整備する。

【2】事業費の内訳

- ・工事請負費： 71,700 千円
- ・備品購入費： 1,700 千円
- ・事務費： 1,600 千円

お問い合わせ先：危機管理政策課（088-621-3272）

⑨ 工業用水道管路耐震化工法調査検討事業

【令和8年度9月補正予算額 10,000千円】

南海トラフ巨大地震等が発生した際も、工業用水の安定的な給水を確保できるよう、管路の早期耐震化を図るため、コスト削減と工期短縮を可能とする「管更生工法」の導入について、調査検討する。

【1】事業概要

管路の耐震化に当たり、これまでの「新設管を布設替えする工法」に比べて、既設管の内側に新たな管を形成することで、コスト削減と工期短縮を可能とする「管更生工法」について、導入の可能性を調査検討する。

【2】事業費の内訳

委託料：10,000千円

お問い合わせ先：経営企画課経営推進室（088-621-3251）

④ 新 医師偏在対策推進事業

【令和8年度9月補正予算額 16,000千円】

医師偏在を是正し、地域の医療提供体制を確保するため、「重点医師偏在対策支援区域^(※)」において承継を行う診療所の運営や、支援区域への医師派遣、代替医師の確保、医師の勤務・生活環境改善のための施設整備に要する経費の一部について補助を行う。

※医師少数区域である西部医療圏（美馬市、三好市、つるぎ町、東みよし町）及び、医師少数スポットである南部医療圏の一部エリア（勝浦町、上勝町、那賀町、美波町、牟岐町、海陽町、阿南市伊島町）

【補助対象等】

- ①診療所承継・開業支援事業（地域定着支援）
支援区域において承継を行う診療所（医科）に対し、地域への定着に必要な経費を支援
- ②派遣元医療機関支援事業
支援区域内の医療機関に新たに医師を派遣する医療機関に対し、医師派遣に必要な経費を支援
- ③代替医師確保支援事業
支援区域内の医療機関に対し、土日祝日の代替医師確保に必要な経費を支援
- ④勤務・生活環境改善のための施設整備事業
支援区域内の医療機関に対し、宿直室や医局等の施設整備に必要な経費を支援

【補助内容】

補助率：① 2／3、② 3／4、③及び④ 1／2

【事業費の内訳】

補助金：16,000千円

お問い合わせ先：医療政策課（088-621-2738）

農業水利施設省エネルギー化推進事業

【令和8年度9月補正予算額 4,000千円】

中東情勢の長期化等を背景に、エネルギー価格が高騰・高止まりする中、食料の安定供給や洪水防止等の多面的機能を有する公共性・公益性の高いインフラである農業水利施設について、施設機能の安定的な発揮を図り、地域農業の持続的な発展につなげるため、施設の省エネルギー化を推進し、価格高騰の影響を緩和する取組を行う施設管理者に対し、電気料金等高騰分の一部について補助を行う。

【補助対象】

- ・「国営・水資源機構営造成農業水利施設」及び「その関連県営・団体営造成農業水利施設」を管理する土地改良区、水利組合
- ・維持管理費に占める電気料金等の割合が「30%以上かつ200万円以上」又は「25%以上かつ2,000万円以上」の農業水利施設を管理する土地改良区、水利組合

【補助要件】

採択翌年度から3年程度の「省エネルギー化推進計画」を策定し、実施すること。

【補助内容】

令和8年6月から9月の電気料金等高騰分の70%以内

【事業費の内訳】

補助金：4,000千円

お問い合わせ先：農山漁村振興課（088-621-2437）

⑤ 新 アスティとくしまファシリティ活用検討事業

【令和8年度9月補正予算額 24,500千円】

本県の「にぎわい創出・誘客促進」の中核施設として、アスティとくしまの更なる利用促進に向け、現代の主催者ニーズに対応した「新たな活用の可能性」や「求められる設備水準」について検討を行う。

【1】事業概要

- ・開館から30年以上更新されていない舞台設備をはじめ、機能面・安全面における「劣化状況の調査」や、新たな活用に向けた既存施設の「構造躯体の検証」を進める。
- ・「音楽」「舞台」「スポーツ」など多彩なジャンルや、様々な規模のイベント開催に幅広く対応できるよう「実現可能な活用策」や「必要となる改修内容」などについて具体化を図る。

【2】事業費の内訳

- ・委託料：24,000千円
- ・事務費： 500千円

お問い合わせ先：交流拠点戦略課施設活用推進室（088-621-2132）

⑨ 鳴門公園サイクル環境構築事業

【令和8年度9月補正予算額 13,200千円】

大鳴門橋自転車道の開通を見据え、サイクリストや観光客の増加が見込まれる鳴門公園において、自転車や歩行者が安全に利用するとともに、本県の魅力を楽しんでもらえるよう、受入環境整備や魅力向上を図り、徳島ならではのサイクルツーリズムを推進する。

【1】鳴門公園のサイクル環境整備・魅力向上に向けた設計等の実施：13,200千円

サイクリストや観光客の増加に伴って必要となる案内看板の設置や自転車と歩行者の動線区分、スロープ設置、駐輪場整備、目的地の分散化を図るためのモニュメントなど、安全性・利便性向上のための受入環境整備や魅力向上施策について、具体的な場所、実施内容の選定及び設計等を行う。

【2】事業費の内訳

委託料：13,200千円

⑧ 冬期にぎわい創出事業者収益力強化事業

【令和8年度9月補正予算額 62,000千円】

冬期におけるイベントや夜間コンテンツ不足による来訪者や宿泊者の減少といった課題解決に向けた実証実験として、一定期間に亘る夜間における空間演出や飲食・物販マルシェ開催等により、国内外からの誘客を伴う新たな「冬期にぎわい創出」の実現に向けた取組を行う。

【1】冬期の集まる場づくり

阿波っ子未来会議など若者の意見を受け、まずは春から秋にかけて大規模集客で実績ある藍場浜公園において、試験的に一定期間に亘るイベント会場の設置・運営を行う。

- ・冬期イルミネーションによる夜間の空間演出
- ・スケートリンク等の集客装置の設置運営

【2】マルシェ出店およびキャッシュレス導入支援

上記と連動した飲食・物販エリアを展開し、県内各地の事業者の販路開拓および収益確保の支援を行う。

- ・ウインターマルシェ等の飲食・物販エリアの展開による事業者の出店支援と収益機会の創出
- ・POSレジ導入による「キャッシュレス化」の支援と販売情報の資産化

【3】データによる伴走、事務局運営・広報等

運営・広報およびデータ収集・公開により、数字に基づく県内事業者の事業改善を推進する。

- ・運営・広報および集客・販売データの収集分析
- ・データ提供による収益改善支援

【4】事業費の内訳

委託料：62,000千円

お問い合わせ先：観光政策課にぎわい創出室（088-621-2702）

⑨ 新 あすたむらんどレガシーコンテンツ再稼働事業

【令和8年度9月補正予算額 297,000千円】

令和7年10月から運休中の人気アトラクション「吉野川めぐり」について、あすたむらんどが段階的リニューアルに先駆けて、再稼働に必要な修繕を実施し、高まる再開要望に応えることで、施設全体の魅力維持に繋げる。

【1】事業概要

入園者の約3割が利用する人気アトラクション「吉野川めぐり」の安全な早期再稼働に向け、コース構造部や制御装置など、基盤部分の修繕を行う。

※「吉野川めぐり」…徳島の自然風景などをイメージした空間を、小舟に乗って移動するウォーターライド

【2】事業費の内訳

工事請負費：297,000千円

お問い合わせ先：交流拠点戦略課施設活用推進室（088-621-2148）

⑨ 地域未来基金積立金

【令和 8 年度 9 月補正予算額 5,366,238千円】

大規模な投資を呼び込み、県内において産業クラスターを戦略的に形成する事業並びに、多様で魅力ある地域資源を最大限に利用し、地場産業を含む地域の産業及び地域経済の持続的な成長を図るために実施する事業に充てるため、新たに「地域未来基金」を創設し、安定的な財源を確保する。

【1】基金への積立：5,366,238千円

令和 8 年度の普通交付税として措置された「地域未来基金費」を原資に、「地域未来基金」へ約53億円を積み立てる。

【2】事業費の内訳

積立金：5,366,238千円

お問い合わせ先：市町村課地域創生室（088-621-2745）

⑨ 四国の新幹線「ケーススタディ」調査事業

【令和8年度9月補正予算額 3,500千円】

国が令和8年度に初めて実施する「基本計画路線に係るケーススタディ」について、「四国の新幹線」を調査対象とする公示（調査受託事業者の公募）がなされたことから、四国への新幹線整備を早期に実現するため、調査費用の一部を負担する。

※本事業は国と四国新幹線整備促進期成会が共同で実施するスキームとなっている。

【1】調査内容

需要予測、駅の位置、ルートなどについて、調査・検討を行う。

【2】事業費の内訳

負担金：3,500千円

- ・「四国新幹線整備促進期成会」に対する負担金
- ・調査全体の事業費28,000千円（負担割合 国：1/2、四国4県：1/2（各県3,500千円））

お問い合わせ先：交通政策課（088-621-2158）

空き家5（ファイブ）戦略事業

【令和8年度9月補正予算額 48,000千円】

交流・定住人口の拡大や地域課題の解決を推進するため、民間企業との連携による空き家を利活用する先導モデルの展開について、取組を加速する。

【1】空き家の利活用：48,000千円

各テーマに沿った空き家のリノベーション等の支援

- ① テーマ「観光」
にぎわいづくり推進のための宿泊施設・店舗等への転換
- ② テーマ「人材確保」
県内企業の働き手不足解消のための職員寮・シェアオフィス等への転換
- ③ テーマ「人口減少」
少子化対策のための学生寮・子育て支援施設等への転換

【2】事業費の内訳

- ・補助金：40,000千円
- ・委託料：8,000千円

お問い合わせ先：住宅課（088-621-2597）

⑧ 新時代スタートアップ成長支援事業

【令和8年度9月補正予算額 100,000千円】

本県から新時代を切り拓くスタートアップの成長を支援し、次世代の地域経済を牽引する基盤形成を図るため、学生起業家と県内中小企業のマッチングによる双方の事業成長を促進するとともに、県内スタートアップの新事業創出や事業拡大への投資を後押しし、事業実施に必要な経費の一部を補助する。

【1】⑧ 学生起業家AI等導入枠

- ・補助対象：県内の学生起業家やスタートアップのAI等先端技術を導入し、次の事業を行う県内中小企業
 - ①需要予測や帳票処理などバックオフィスへのソフトウェア中心のAI等導入・効果検証事業
 - ②既存の機械設備などハードウェアの制御や省エネ化に資するAI等実装事業
- ・対象経費：委託費、機械装置費、備品費等
- ・補助額（上限額）：①3,000千円、②5,000千円
- ・補助率：2／3以内

【2】スタートアップ枠

- ・補助対象：県内に事業所を有し、県内で次の事業を行うスタートアップ等
 - ①先端技術によるコスト低減や最適化等に繋がる製品・サービスの開発・社会実装等
 - ②最終製品の省資源化、長寿命化、省エネ化等を実現するキーデバイスの開発・製造等
- ・対象経費：人件費（50%以内）、機械装置費、備品費等
- ・補助額（上限額）：20,000千円
- ・補助率：2／3以内

【3】事業費の内訳

- ・補助金：91,000千円　・委託料：8,300千円　・事務費：700千円

お問い合わせ先：産業成長推進課（088-621-2369）

環境変動に適応した養殖生産体制構築事業

【令和8年度9月補正予算額 13,200千円】

環境変動に適応した持続可能な養殖生産体制を構築するため、陸上施設等を活用したカキ等の新たな養殖手法の検証を実施するとともに、本県養殖業の振興に向けた安定生産技術の実証試験に取り組む。

【補助対象】

県内水産業協同組合

【補助要件】

環境変動に適応したカキ種苗生産手法の開発及び実証試験に取り組むこと。

【対象経費】

環境変動に適応したカキ種苗生産手法の開発及び実証試験に要する経費

【補助内容】

- ・補助額（上限額）：13,200千円
- ・補助率：定額

【事業費の内訳】

補助金：13,200千円

お問い合わせ先：水産振興課（088-621-2472）